

## 令和7年第5回（11月）瀬戸内市議会定例会一般質問通告一覧表

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
1 相澤忠明	5番 相澤忠明	1. 公園について	(1) こどもパークの進捗状況は (2) 公園管理の所管部署を統一して、公園管理課を新たに設置してみては (3) 瀬戸内市都市計画マスタープラン策定後の公園の在り方を問う	市長 副市長 担当部長
		2. 健康支援と医療環境について	(1) 児童のインフルエンザワクチン接種に係る自己負担額の把握状況と、本市として助成制度を導入する考えは (2) 市民病院におけるWi-Fiの設置状況は	市長 副市長 担当部長
		3. 企業誘致の計画と体制整備について	(1) 市としての企業誘致の方針、ターゲット産業及び計画策定の進捗状況は (2) 企業誘致に関する体制整備及び人員配置の準備状況は (3) 企業誘致が市民の手取り向上にどう結びつくのか、政策的なロジックと指標設定の予定を問う	市長 副市長 担当部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
2	10番 川勝浩子	1. 瀬戸内市太陽のまち創生総合戦略について	(1) 最終年度を迎えている「太陽のまち創生総合戦略」の全体的な進捗状況は (2) 成果があった取組と、目標達成が難しい取組は (3) 次期に向けての課題と改善点は	市長 副市長 担当部長
		2. 子育てに優しいまちに	(1) 産後ケア事業の訪問型のさらなる充実を (2) 産前産後鬱の対策として、オンライン相談など、拡充を検討してはどうか	市長 副市長 担当部長
		3. ワクチン接種への助成について	(1) コロナワクチンの自己負担金軽減策を講じてはどうか	市長 副市長 担当部長
		4. 下水道事業について	(1) 下水道事業の計画変更について、市民へ丁寧な説明が必要ではないか (2) 計画変更により下水道が通らなくなる地域への支援はどのように考えれるか	市長 副市長 担当部長
3	13番 河本裕志	1. 行政報告について	(1) 令和7年第5回定例会の行政報告について市長の考え方を問う ① 「人が集い、手取りが増えるまちづくり」を掲げているが、どのように考えているのか ② 機構改革を今の時期に行う理由は ③ 成長戦略部を5部門とした理由は ④ 成長戦略部が推進する事業は、将来的には都市計画の一環のように思われるが、なぜ都市計画部門を部内に入れないのであるのか	市長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
3	13 番 河本裕志	2. 重点支援地方交付金について	(1) 政府は物価高騰対策として、生活者・事業者支援の重点支援地方交付金を2兆円規模で補正予算を打ち出した。市としてどのように活用するのか	市長 副市長 担当部長
		3. 大規模火災について	(1) 平成28年12月の糸魚川市(147棟焼損)、令和7年11月大分市佐賀関(約170棟延焼)の大規模火災が発生したことから考え方を問う ① 市内の住宅密集地域の把握はできているのか ② 住宅密集地域の道路事情(狭隘道路)を把握しているのか ③ 住宅密集地域の消火栓の位置や消火体制(どのように消火活動を行うのか)は確認できているのか ④ 大分市の大規模火災では空き家の影響もあったように思うが、住宅密集地域での空き家対策はどのように考えているのか	市長 副市長 担当部長
		4. 業務継続計画(BCP)について	(1) 平成23年6月定例会の一般質問で業務継続計画の策定に関して一般質問をさせていただいた。市の業務継続計画は最新版が平成29年のものであり、8年も経過しているので、そろそろ改定しないのか	市長 副市長 担当部長
4	14 番 島津幸枝	1. 市民病院について	(1) 令和6年度決算では、2億円を超える純損失となっているが、その主な要因と改善策は (2) 地域医療を存続、構築していくための今後の市民病院のビジョンは	市長 副市長 病院事業管理者 担当部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
4	14番 島津幸枝	2. 福祉行政について	(1) 機構改革案では、福祉部及びこども・健康部をそれぞれ健康福祉部及びこども未来部へと改組することだが、その意図と今後の福祉分野に対する考え方を市長に問う	市長 副市長 担当部長
		3. ゼロカーボンシティについて	(1) 脱炭素先行地域づくり事業の進捗状況を問う ① 公共施設、用地への太陽光パネル設置状況と今後の見通しは（場所、規模、電力量について） ② 個人宅への設置状況と今後の見通しは (2) 2030年までの二酸化炭素排出実質ゼロに向けた具体的な計画は (3) 錦海跡地への太陽光パネルを含め、大量のパネルの処分が耐用年数を過ぎた頃から始まる。脱炭素を展開していく上で、責任ある処分の方法を示すべきだと思うがどうか	市長 副市長 担当部長
5	6番 木下公文	1. 道の駅について	(1) 本市には黒井山グリーンパークと一本松展望園の道の駅があるが、両施設の現状の取組と課題は (2) 両施設とも、今後どのような施策を展開していくと考えているのか	市長 副市長 担当部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
5	6番 木下公文	2. ハラスメント対策について	(1) 近年、窓口や電話等において、暴言や長時間の居座り、過度な要求などのカスタマーハラスメントが全国的に増加している。本市では、カスタマーハラスメントやこれに類する概念をどのように定義しているのか。また、定義がなければ、今後どのように整理していくのか (2) 本市において、カスタマーハラスメントに該当すると考えられる事案の発生状況をどのように把握しているのか (3) カスタマーハラスメント防止策として庁舎内の必要な箇所に防犯カメラの設置を検討してはどうか	市長 副市長 担当部長
		3. 道路の整備や維持補修について	(1) 安全・安心な道路を維持していくためには計画的な維持補修が必要だと考えるが、現状の取組は (2) 地域住民や自治会に簡易な補修をお願いをしている場合があるが、高齢化や担い手不足が進む中で、住民に過度に依存しない道路維持の仕組みが必要だと考えるが、現状と今後の方針は (3) 過去に幾度となく質問があった市道南北線とブルーラインの接続に関する検討状況は	市長 副市長 担当部長
		4. ふるさと納税制度について	(1) ふるさと納税の規模が拡大し、市税の流出や事務負担が増大していると思われるが、現状と課題は (2) 返礼品の経費や地場産品の基準違反等で、指定取消しを受けた自治体があるが、本市の制度運用は適切に行われているのか (3) 本市への寄附を促したり寄付金の使い道を分かりやすく伝えたりするための広報や情報発信の取組状況は	市長 副市長 担当部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
6	11番 日下俊子	1. 文化伝統について	<p>(1) 今回の組織機構改革において、文化に関すること、文化財の保護に関することが、成長戦略部に移ったが、その狙いは</p> <p>(2) 市の文化に関しては、市のホームページ、瀬戸内市文化協会のホームページ、瀬戸内市歴史まちづくり財団のホームページと様々な情報源があるが、もう少し連携できないか</p> <p>(3) 本市の文化財の活用をどのようにしているのか</p> <p>(4) 市指定の無形文化財はないが、指定してはどうか</p>	市長 副市長 教育長 担当部長
		2. 第2宮下産業団地と本市の農業政策について	<p>(1) 誘致企業の開業はいつになるのか、今後のスケジュールは</p> <p>(2) 誘致企業は、パックごはんの生産能力が日産約140万食とあるが、瀬戸内工場で年間必要とする米の量と使用する米の品種はなにか</p> <p>(3) 本市における米の年間生産量はいくらか</p> <p>(4) 国の方向性がどうあれ、本市は米の増産に舵を切る必要があるのではないか</p> <p>(5) 本市の米の増産の方策は。また米どころとしての農業と農地を守るために何ができると考えるか</p>	
7	15番 原野健一	1. 地域振興について	(1) 遷座祭もすでに執り行われた長浜招魂社の跡地を公園風に整備できないものか	市長 副市長 担当部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
7	15番 原野健一	2. 産業支援について	(1) カキ養殖における今年度の牛窓及び虫明産カキの被害状況について、どのように把握しているのか (2) 今後の支援策はどのようにされるのか	市長 副市長 担当部長
		3. 前島フェリーの運営について	(1) 前島フェリーの運営について、運転資金等大変厳しい状況だと聞くが、運航に支障を来すことはないのか (2) 前島フェリーは本当に島民のためのフェリーなのか、見解は	市長 副市長 担当部長
8	4番 増田貴之	1. ごみ行政について	(1) 令和8年4月から指定ごみ袋の値上げが予定されているが、市民への周知について進捗状況は (2) 現在使用中の指定ごみ袋は令和8年7月以降使えなくなるが、期限を撤廃してはどうか。または別の用途を考えてはどうか	市長 副市長 担当部長
		2. 物価高騰対策について	(1) 国の経済対策の一環として、重点支援地方交付金が盛り込まれているが、本市での使途はどのようなことを計画しているのか	市長 副市長 担当部長
		3. 地域猫活動について	(1) 不妊去勢手術費用助成金を増額してはどうか (2) 餌代等の管理費への助成を始めてはどうか	市長 副市長 担当部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
9	18番 小谷和志	1. シルバー人材センターについて	(1) シルバー人材センターの登録者数は (2) シルバー人材センターの実働日数と人数は (3) シルバー人材センター長船事業所の事務所設営の進捗状況は	市長 副市長 担当部長
		2. スポーツ公園の整備について	(1) スポーツ公園の整備について具体的な考え方と計画は	市長 副市長 教育長 担当部長
10	17番 石原芳高	1. ごみ処理手数料について	(1) 現行の指定ごみ袋は交換可能とのことだが、有効活用の考えは (2) 新しくなる指定ごみ袋は証紙扱いのことだが、管理が難しくなるのでは (3) ごみ処理手数料の変更に対する市民の反応をどのように感じているのか	市長 担当部長
		2. 予算編成について	(1) 市長就任から初めての当初予算になるが、何に重点を置くのか	市長 担当部長
		3. 機構改革について	(1) 市政を進めていくための手段であると考えるが、市長の所信を問う (2) 現状の市政の課題解決のための機構改革なのか	市長 担当部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
11	3番 原田 茂	1. 教育・文化の振興について	(1) 邑久高校をより一層、魅力的にする政策は (2) 瀬戸内市の文化等を宣伝するためにテレビ番組などを活用してはどうか	市長 副市長 教育長 担当部長
		2. 保育園、幼稚園、小学校について	(1) 兄弟姉妹が同じ保育園に入園できるように改善できないか (2) 行幸小学校付近の朝の通学路が混雑し、危険な状況となっている。児童の安全確保のため、複数の校門から登校できるようにするべきではないか (3) 行幸幼稚園近くのJA跡地の文化財保存倉庫を移設して、施設を有効活用するべきではないか	市長 副市長 教育長 担当部長
		3. 長船駅について	(1) 乗降客数増加のための施策をどのように進めているのか (2) バリアフリー化の財源確保のため、一つの案として、ふるさと納税にさらに力を入れてはどうか	市長 副市長 担当部長
12	7番 鳶原 舞	1. 自主防災組織活性化促進事業補助金について	(1) 自主防災組織の結成及び活性化を目的として、防災訓練などの活動や防災資機材の整備に対して、令和5年度から令和7年度の3年間限定で交付している補助金について問う ① 実績に対する評価と課題は ② 実際に補助金を活用した地域の反応や意見はどのようなものが多くかったか ③ 令和8年度以降の補助金の予定は	市長 副市長 担当部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
12	7番 鳩原 舞	2. AEDの設置について	(1) 現在、本庁や支所、消防署、学校、公民館などの施設にはAEDが設置されているが、市民活動の拠点となるコミュニティ施設にはいまだ設置されていないところが多い。積極的に設置するよう検討しては	市長 副市長 担当部長
		3. 公園整備について	(1) 和気町の屋外公園や備前市の新たな複合施設「ビーテラス」など、近隣市町には魅力的な公園や遊び場ができており、本市にも公園整備を望む声が非常に多い。本市でも検討すべきでは (2) ゆめトピア長船周辺に整備を予定しているこどもパークの進捗状況と今後の予定は	市長 副市長 担当部長
		4. 鳥獣対策について	(1) 今年は全国で特に熊の被害が多数出ている。11月14日の新聞に、岡山県内の市町村で熊の緊急銃猟対応マニュアルを作成している市町村はなく、22市町村が作成中もしくは検討中とする中、本市においては作成の予定がないと掲載されていた。出没の可能性が全くないとは言えない状況において、緊急時に市民の命を守るためにも作成しておくべきでは (2) 令和7年2月議会の一般質問で有害鳥獣対策に必要な箱わなの購入助成と鳥獣に破壊された防護柵の修繕費補助について提案したが、検討状況は	市長 副市長 担当部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
13	2番 廣野真智子	1. ごみ行政について	(1) ごみ30%削減の目標に近づくため、ごみ袋価格改定のほかに、市として具体的な対策は何か (2) クリーンセンターかもめの事業について、次のことを問う ① 焼却熱の再利用や飛灰からの金属回収などのリサイクルの導入を検討しているのか ② 現在は、点火時にバイオマス燃料を使用されているが、以前はいつ頃まで重油を使用していたのか。今後、焼却するプラごみが減少することで、燃料を増やす必要が生じるのか。さらに燃料が必要となれば、バイオマス燃料に代わる新たな燃料を検討していくのか	市長 担当部長
		2. 消防の広報について	(1) 消防団への入団促進の広報について、次のことを問う ① 現在、団員確保対策として、どのような活動を行っているのか ② 今後、団員をさらに増やしていくための具体的な施策は何か (2) 普通救命講習の広報の取組について、現在の状況はどうなっているのか	市長 担当部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
14	9番 秦井誠司	1. マイナ保険証について	(1) 国は旧来の紙などの健康保険証からマイナ保険証へ移行することを推奨しており、旧来の健康保険証は使用できなくなる。本市では、国民健康保険と後期高齢者医療制度の窓口業務を行っているが、それぞれの旧来の健康保険証の使用期限は (2) マイナ保険証へ移行していない場合の救済策は (3) デジタル操作が不慣れでマイナ保険証へ移行できない人はどうすればいいのか (4)瀬戸内市民病院の窓口でマイナ保険証に登録することはできるのか	市長 副市長 担当部長
		2. マイナンバーカードについて	(1) マイナンバーカードの普及率は (2) マイナンバーカードの空き領域を活用して、市独自の機能を持たせることが可能と言われているが、新たな機能を持たせる考えはあるのか	市長 副市長 担当部長
		3. 大規模火災について	(1) 本年3月に岡山市南区及び玉野市で大規模林野火災が発生したり、11月には大分市で大規模な火災が発生したりしている。本市における建物火災並びに林野火災の具体的な予防策は (2) 本市並びに近隣市町で大規模火災が発生した場合の協力体制は (3) 本市において消防車が入れない住宅が密集した場所はあるのか	市長 副市長 担当部長
15	1番 谷 美香	1. 持続可能な地域コミュニティの実現について	(1) 自治会活動の維持が困難な地域の現状及び今後の対策について (2) 行政主導で集落支援員を各地域に配置してはどうか	市長 副市長 担当部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
15	1番 谷 美香	2. 子どもたちが選べる多様な学びの環境づくりについて	(1) 不登校児童・生徒の実態と、既存支援を利用していない児童・生徒の現状及び今後の支援策は (2) 「家庭を支える体制づくりに真摯に取り組んでいきます」との行政報告があったが、多様な支援の一つとして、フリースクール通学を出席扱いとしてはどうか	市長 副市長 教育長 担当部長
		3. 子ども議会について	(1) 未来を担う子どもたちの声を聴く、子ども議会の実現について	市長 副市長 教育長 担当部長
16	12番 厚東晃央	1. 移住・定住しやすいまちづくりについて	(1) 出生数と児童生徒数の過去5年間の推移は (2) 移住時の引っ越し費用への支援金を導入してはどうか (3) 東京など関東圏以外からのIターンやUターンにおける移住定住に対して支援金を導入してはどうか (4) 中期財政計画に学校室内体育施設空調整備があるが、どのように進め るのか	市長 副市長 教育長 担当部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
16	12番 厚東晃央	2. 子育てしやすいまちづくりについて	(1) 国基準の待機児童と希望園へ入園できない待機児童の状況は (2) 引っ越しなどで年度途中に入園する子どもの状況は (3) 保育士を確保するための市としての独自対策は (4) 年度途中の入園を見越しての保育士確保をどのようにしているのか (5) 子育て支援策として1、2歳児の保育料無料化を取り組んでみてはどうか (6) 家庭が負担している給食費の状況は (7) 幼稚園の今後の在り方はどう考えているのか	市長 副市長 教育長 担当部長
		3. 市内中小業者の支援について	(1) 市が必要な物品購入や工事発注などを行うときに市内業者を優先するべきだが、どのような方針で行うのか (2) 職員昼食時の市役所駐車場での販売売上の状況は	市長 担当部長